

<韓国 木浦市ジャパントウン出店募集要項>

～今こそ求められる日本企業の海外進出～

1.趣旨

木浦市と大分県別府市との姉妹都市提携に於ける官民一体の文化交流事業

(1)目的

少子高齢化により徐々に露呈していく市場の縮小化のレスポンスとしての海外市場の活用
海外出店を目的とする企業、個人事業主のスムーズな誘致
ジャパントウンとしての1つの観光名所として現地に密着した街づくりを目指す

2.木浦市の現況

位置：東経 126° 17' ~ 126° 26' 北緯 34° 44' ~ 34° 49'

気候：温暖な温帯気候、平均気温13.9℃

面積：47.92 km²

人口：243,312人 (人口密度km²あたり 5,078人)

行政組織：：6局3事業所1担当43課22洞

予算規模：6,620 億ウォン (財政自立度 33.2%)

- 一般会計 4,315 億ウォン

- 特別会計 2,305 億ウォン

産業

造船・漁業

居住外国人に対する通訳支援及び各種相談

ARS 080-276-3000、電話 061-272-1560

年中 24 時間運営

ネイティブ相談員 3 人 (中国語、英語、その他の言語圏支援)

生活、労働、医療面などの外国人向け福祉相談サービス

交通

韓国鉄道公社

KTX木浦駅(木浦～ソウル区間高速電鉄運行中)

バス

ソウル間釜山間(光州経由)

3.募集業態

飲食店、他お土産店等物品販売等、及びサービスの役務を供する日本独特の業態

※但し、公序良俗に反する業態、又は日本のイメージを損なう業態は不可

4.インセンティブ

出店に関する木浦市との協約による支援内容

(1) 賃料の永久免除

(2) 公共料金 都市ガス、電気代の半額免除

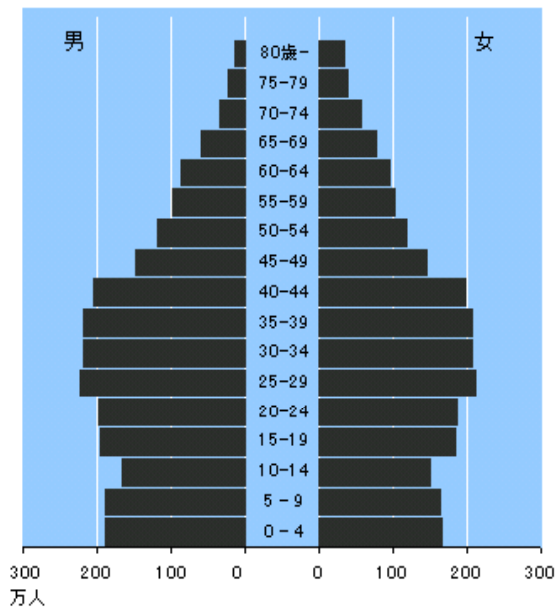
(3) 出店費用(内装費)の半額支援(残りの半額は木浦市より融資可能)全額で8000万ウォンまで

(4) 開業時から起算して半年間の住宅無償供給(交渉中)

5.市場比較

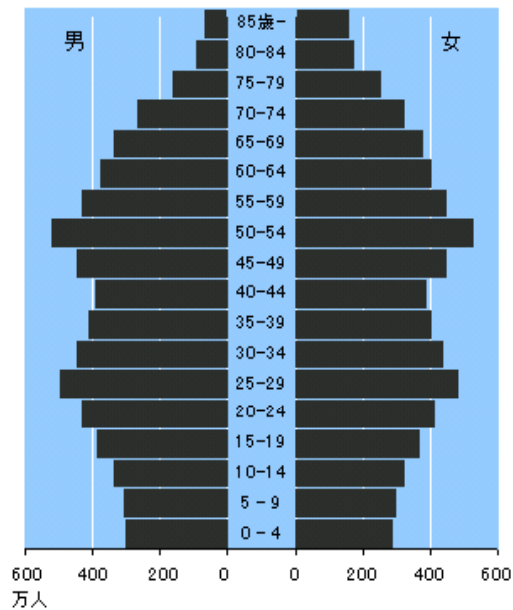
韓国の人口ピラミッド(2000年推計)

総人口:4727万人 65歳以上人口比率:7.1%



(参考)日本(2000年国勢調査)

総人口:12693万人 65歳以上人口比率:17.3%



(資料)総務省統計局「世界の統計2004」(原資料は国連)

エンゲル係数 大分県 23%
 韓国 27%

6.開業条件

開業後1年間以上の継続

ジャパントウン相互扶助

ジャパントウン事務局及び木浦市の出店審査の基準を満たす企業・個人事業主

7.出店に関する質問

出店に関する問題点や確認事項があれば
(社)別府青年会議所 副理事長 南里 貴裕まで連絡ください

携帯 090-1510-5446

韓国ジャパントウンの会 会長 南里 貴裕
(出店補佐、サンプル品代理販売)